

国土交通省
新技術情報提供システム

NETIS

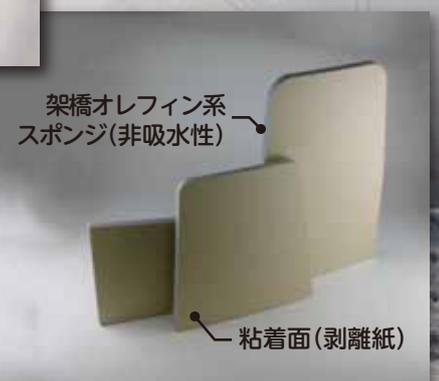
登録番号
KK-180046-VE

Joint Foam 目地フォーム®

歩車道境界・中央分離帯・地先境界 等の 各種ブロックの目地施工に

大幅な省力化・工期短縮！

- 仕上がりが均一
- 充填不良なし！
- 面倒な目地詰め作業がほんの数分で終了
- 目地部の洗浄・清掃・養生が不要
- 目地詰めと縁石設置作業が同時に完了
- 大きさや形状に左右されない作業時間
- 時間短縮・コスト削減
- 地震やコンクリートの伸縮などの
ひずみに強い！割れない！



❄️ 凍結防止剤 (塩化ナトリウム) に、優れた耐性！ ❄️
❄️ 融雪剤 (塩化カルシウム) ❄️

 **共和ゴム株式会社**
KYOWA RUBBER Co.,LTD

従来工法との比較

～ 縁石の目地詰め作業 ～

簡単！ はやい！ キレイ！

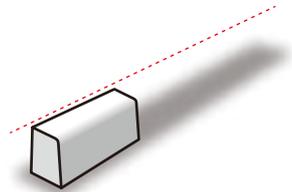
Joint Foam

目地フォーム®

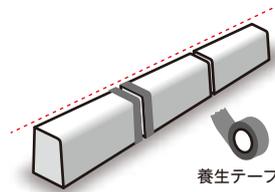
従来工法 1



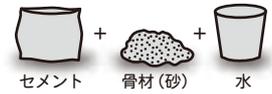
モルタル



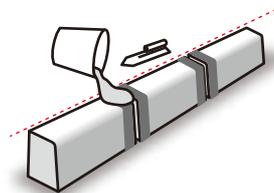
1 1つ目を設置し、高さ及び通りを調整する



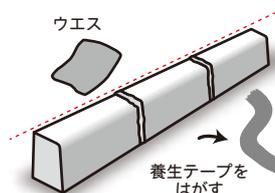
2 目地幅の隙間を空けて縁石を並べ、養生テープを張る



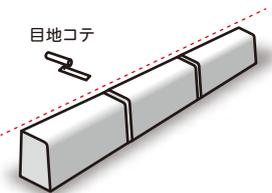
3 モルタルを作る



4 目地部分にモルタルを詰め込む



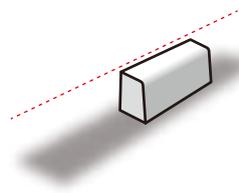
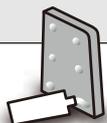
5 養生テープを剥がし、汚れをウエス等でふき取る



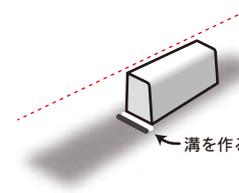
6 モルタルが少し硬化してからコテで仕上げる

従来工法 2

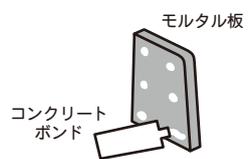
モルタル板
ボンド



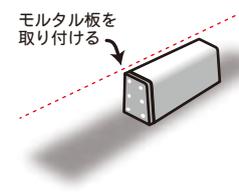
1 1つ目を設置し、高さ及び通りを調整する



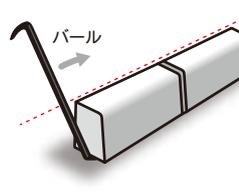
2 敷きモルタルに溝を作る



3 モルタル板の両面にコンクリートボンドを適量塗布する



4 モルタル板を目地部に取り付ける

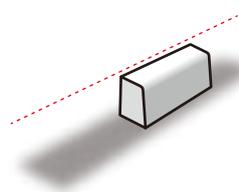


5 次の縁石を置き、高さ・通りを調整後、バールで圧着する

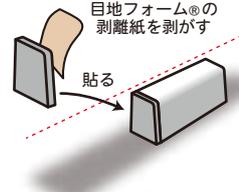
大幅な
省力化
・
工期短縮

目地フォーム® 施工手順

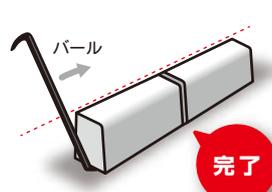
目地フォーム®



1 1つ目を設置し、高さ及び通りを調整する



2 目地パッキンの剥離紙を剥がして縁石に貼る。



3 次の縁石を置き、高さ・通りを調整後、バールで圧着する

完了

施工性比較

ここで
差がつく!

🕒 施工時間

👤 専門スキル

🚚 重量

💥 強度・耐久性

従来工法 1

従来工法 2



モルタル

時間がかかる

×



2段階

目詰作業
硬化時間

仕上げ作業 & 手直し

必要

×

充填不良があると
割れやすい
季節(外気温)によって
硬化時間が変わる

重い

×

割れやすい

×

地震、衝撃、コンクリートの
伸縮などによって
割れることがある
凍結防止材、融雪剤に弱く
劣化しやすい



モルタル板 + ボンド

やや時間がかかる

▲



やや必要

▲

重い

×

割れやすい

×

地震、衝撃、コンクリートの
伸縮などによって
割れることがある
凍結防止材、融雪剤に弱く
劣化しやすい

目地フォーム®

施工性
大幅UP



目地フォーム®

早い!(数分)

◎



従来工法の 1/3 ~ 1/5 !

不要

◎

専門スキルが無くても
仕上がりが均一

軽い

◎

割れない

◎

凍結防止材、融雪剤に耐性
があり、劣化しにくい

施工例

ブロック設置前に
目地フォームを
貼っておくことも
できます。

剥離紙を剥がして貼るだけ
大幅な時間短縮・コスト削減

面倒な洗浄や養生が不要。
モルタルの汚れもなく、
キレイに仕上がります。

対応ブロック一覧

地先境界ブロック		商品コード
面あり		地先境界ブロック A 面あり 002 002
		地先境界ブロック B 面あり 002 004
		地先境界ブロック C 面あり 002 006
面なし		地先境界ブロック A 面なし 002 001
		地先境界ブロック B 面なし 002 003
		地先境界ブロック C 面なし 002 005
東京型		地先境界ブロック B 東京型 002 023
		地先境界ブロック C 東京型 002 024
		地先境界ブロック 100角 東京型 002 025

舗装止めブロック		商品コード
	舗装止めブロック	002 007

歩車道境界ブロック		商品コード
片面R		歩車道境界ブロック A 片面 002 008
		歩車道境界ブロック A 片面 乗入(身障者用) 002 009
		歩車道境界ブロック B 片面 002 010
		歩車道境界ブロック B 片面 乗入(身障者用) 002 011
		歩車道境界ブロック C 片面 002 032
		歩車道境界ブロック D 片面 002 034
		歩車道境界ブロック A 片面(スーパーソフト) 002 026
		歩車道境界ブロック B 片面(スーパーソフト) 002 027
		歩車道境界ブロック C 片面(スーパーソフト) 002 028
	両面R	
		歩車道境界ブロック A 両面 乗入(平用) 002 013
		歩車道境界ブロック B 両面 002 014
		歩車道境界ブロック B 両面 乗入(平用) 002 015
		歩車道境界ブロック C 両面 002 033
		歩車道境界ブロック D 両面 002 042
福島県型		歩車道境界ブロック A 両面(スーパーソフト) 002 029
		歩車道境界ブロック B 両面(スーパーソフト) 002 030
		歩車道境界ブロック C 両面(スーパーソフト) 002 031
福島県型		歩車道境界ブロック 両面 Cr 福島県型 002 044
		歩車道境界ブロック 両面 Dr 福島県型 002 045

エプロン付 歩車道境界ブロック		商品コード
	エプロン付歩車道境界ブロック A 両面 002 016	
	エプロン付歩車道境界ブロック A 両面 乗入(平用) 002 017	
	エプロン付歩車道境界ブロック A 両面 乗入(身障者用) 002 019	
	エプロン付歩車道境界ブロック B 両面 002 019	
	エプロン付歩車道境界ブロック B 両面 乗入(平用) 002 020	
	エプロン付歩車道境界ブロック B 両面 乗入(身障者用) 002 020	
	エプロン付歩車道境界ブロック A 両面(スーパーソフト) 002 029	
	エプロン付歩車道境界ブロック B 両面(スーパーソフト) 002 030	
	エプロン付歩車道境界ブロック A 両面(スーパーソフト) 002 029	
	エプロン付歩車道境界ブロック B 両面(スーパーソフト) 002 030	
栃木県型	エプロンブロック I 型 栃木県型 002 049	
	エプロンブロック I 型(クリヌキ付) 栃木県型 002 050	
栃木県型	センターブロック I・II 型 栃木県型 002 046	
	センターブロック III 型 栃木県型 002 047	
	センターブロック IV 型 栃木県型 002 048	

●カタログの記載内容は改良のため予告なしに変更することがあります

販売代理店

鉄筋コンクリートL型		商品コード
	鉄筋コンクリートL型 250 A 002 036	
	鉄筋コンクリートL型 250 A 乗入 002 035	
	鉄筋コンクリートL型 250 B 002 037	
	鉄筋コンクリートL型 250 B 乗入 002 022	
	鉄筋コンクリートL型 300 002 038	
	鉄筋コンクリートL型 300 乗入 002 039	
	鉄筋コンクリートL型 350 002 040	
	鉄筋コンクリートL型 350 乗入 002 041	

歩車道境界ブロック 防草タイプ		お問い合わせ番号
	歩車道境界ブロック A 防草タイプ 片側 上 67	
	歩車道境界ブロック B 防草タイプ 片側 上 68	
	歩車道境界ブロック C 防草タイプ 片側 上 69	
	歩車道境界ブロック D 防草タイプ 片側 上 70	
	歩車道境界ブロック E 防草タイプ 片側 上 71	
	歩車道境界ブロック A 防草タイプ 片側 下 72	
	歩車道境界ブロック B 防草タイプ 片側 下 73	
	歩車道境界ブロック C 防草タイプ 片側 下 74	
	歩車道境界ブロック A 防草タイプ 両側 75	
	歩車道境界ブロック B 防草タイプ 両側 76	
	歩車道境界ブロック C 防草タイプ 両側 77	
	歩車道境界ブロック Br 防草タイプ 片側 78	
	歩車道境界ブロック Cr 防草タイプ 片側 79	
	歩車道境界ブロック Br 防草タイプ 両側 80	
	歩車道境界ブロック Cr 防草タイプ 両側 81	

一覧以外のブロックにも対応可能ですのでご相談ください。

積層式NC裁断機

トムソン抜型不要!!

大型カッティングプロッターにより
多品種、少数ロットにも対応可能!

2次元CADデータから自動で製作致します
加工サイズ: 1300×2100

〔目地フォーム材質仕様〕

本体材質: 架橋オレフィン系スポンジ (非吸水性独立発泡タイプ)

粘着剤: アクリル系

厚み: 10mm

上記以外の仕様も対応可能ですのでご相談ください。

2018.06 -2

製造元



本社
大阪府枚方市長尾家具町 3-4-3
〒573-0102 TEL: (072)855-1039(代) FAX: (072)855-1090
http://www.kyowa-r.com
E-mail info@kyowa-r.com

東日本営業所
東京都中央区日本橋 2-15-3 和孝江戸橋ビル 4F
〒103-0027 TEL: (03)5255-5133 FAX: (03)6673-3505

上海剛功化工有限公司
上海市静安区胶州路 58 号 1709 室
〒200040 TEL: 021-5261-0213 FAX: 021-6253-2908